

2018年 1月 29日

課題名：喉頭・気管狭窄症の要因・治療に関する研究

◆研究の目的と概要◆

本研究では、喉頭・気管狭窄症の成因や治療成績を調べることにより、狭窄の予防方法や、狭窄の程度・部位に合わせた最適な治療法を検討することで、今後のより良い診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2000年1月以降に、倉敷中央病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科において診断・治療を行った喉頭・気管狭窄症の方。

◆研究に使用される情報・試料◆

該当患者さんの年齢、性別、身長・体重、併存症、既往歴、生活歴、狭窄の原因、狭窄度、治療方法、転帰、気管切開孔の閉鎖の有無

◆研究方法◆

本研究は過去のカルテ等から上記の情報を抽出し、統計解析などを行います。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * カルテ情報がこの研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承頂けない場合と、途中から参加を取りやめたい場合は研究対象としません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

頭頸部外科 研究責任者 水田 匡信

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明